

ProVisionaire Amp Editor and firmware 主なアップデート内容

V1.0.0 for Win 11/10 and firmware (3)

ProVisionaire Amp Editor V1.0.0

- V1.0.0 は、初回リリースバージョンです。
- Windows 11 に対応しています。

既知の不具合

- 「ProVisionaire Monitoring Service Settings」画面で[TCP port number for data collection of ProVisionaire Monitoring Service]の Port 番号を 1 にすると「System Monitor」画面が表示されないことがあります。

PC-D/PC-DI Series

重要なお知らせ

- 内部的な仕様変更に伴い V1.0.3 よりレイテンシー値が変わりました。同一システム内で複数の PC-D/DI Series アンブ間のレイテンシー値を揃えるには、最新のファームウェアに揃えるなど互換性のあるバージョンのファームウェアを適用してください。(互換表をご参照下さい)
- ハードウェアの互換性により、V1.0.2 以前のバージョンにダウングレードできない場合があります。この場合、アップデートを実行すると、PC-D/DI Series 本体のディスプレイに「file incompatible」と表示され、更新が中断されます。

V1.0.4 の新機能

- スピーカープリセットに CHR Series を追加しました。

PC-D/DI Series V1.0.3

- 内部的な仕様変更に伴いレイテンシー値が変わりました。

V1.0.3 で修正した不具合

- CL/QL Series の Device Control 画面において、PC-D/DI Series 本体のバージョンが正しく表示されない事がある不具合を修正しました。

V1.0.3 の改善点

- Wi-Fi を介して ProVisionaire Amp Editor 等のリモートコントロールソフトウェア使用時に Wi-Fi の電波が不安定な場合の通信品質を向上しました。

V1.0.2 の新機能

- ProVisionaire Monitoring Service に対応しました。
- スピーカープリセットに VXC2F と VXC8S を追加しました。

V1.0.2 で修正した不具合

- 電源を切ったときのイベントログの時刻情報が正しく表示されない不具合を修正しました。
- HOME/MENU キーで HOME 画面に戻ったあと、アラートを発生または解除させると、正しくログのリストに残らない不具合を修正しました。

- Sensing Data History が多いとき、ProVisionaire Amp Editor から PC-D/DI Series が発見されなくなる不具合を修正しました。

XMV V4.00

- 新機能、修正などはありません。

お知らせ

- 本システムの Dante モデルでは Dante Brooklyn II または Dante Broadway を使用しています。
使用しているオープンソースライセンスについては、Audinate 社のウェブサイト(英語)をご覧ください。
<https://www.audinate.com/software-licensing>
- Dante の設定には Dante Controller をご使用ください。Dante Controller での変更方法は、Dante Controller のヘルプもしくはユーザーガイドを参照してください。
- Dante Domain Manager 上では、Dante 対応 XMV Series のモデル名が XMVxxxx-D と表示されます。
- Dante 対応モデルでは、Dante Device Label を任意に変更して運用できます。
ただし、先頭の 5 文字は UNIT ID で決まる機器識別用の領域ですので変更しないでください。6 文字目以降を任意に変更できます。
また、この製品に限定されない Dante 機器共通の仕様として Dante Device Label には下記ルールがあります。
 - 任意の文字(英字(大文字 または小文字)、数字、-(ハイフン))が使用可能です。
 - 31 文字まで対応しています。

- PC-D/DI Series で CLOCK の設定を間違えた時、正しい日付／時刻に直す前にスタンバイにすると、誤った RUN TIME(総稼働時間)を記憶します
- PC-D/DI Series で Redundant Backup mode 時に電源を再起動したとき、ALART#42「Input D* Change To 2nd」が発生する場合があります。
- 「ProVisionaire Monitoring Service Settings」画面の[TCP port number for view of ProVisionaire Monitoring Service]と[TCP port number for data collection of ProVisionaire Monitoring Service]の Port 番号は異なる値に設定してください。

V1.0.0 for Win 10 and firmware (2)

ProVisionaire Amp Editor V1.0.0

- V1.0.0 は、初回リリースバージョンです。

既知の不具合

- 「ProVisionaire Monitoring Service Settings」画面で[TCP port number for data collection of ProVisionaire Monitoring Service]の Port 番号を 1 にすると「System Monitor」画面が表示されないことがあります。

PC シリーズ V1.0.2

新機能

- ProVisionaire Monitoring Service に対応しました。
- スピーカープリセットに VXC2F と VXC8S を追加しました。

修正した不具合

- 電源を切ったときのイベントログの時刻情報が正しく表示されない不具合を修正しました。
- HOME/MENU キーで HOME 画面に戻ったあと、アラートを発生または解除させると、正しくログのリストに残らない不具合を修正しました。
- Sensing Data History が多いとき、Provisionaire Amp Editor から PC シリーズが発見されなくなる不具合を修正しました。

XMV V4.00

- 新機能、修正などはありません。

お知らせ

- 本システムの Dante モデルでは Dante Brooklyn II または Dante Broadway を使用しています。
使用しているオープンソースライセンスについては、Audinate 社のウェブサイト(英語)をご覧ください。
<https://www.audinate.com/software-licensing>
- Dante の設定には Dante Controller をご使用ください。Dante Controller での変更方法は、Dante Controller のヘルプもしくはユーザーガイドを参照してください。
- Dante Domain Manager 上では、Dante 対応 XMV シリーズのモデル名が XMVxxxx-D と表示されます。
- Dante 対応モデルでは、Dante Device Label を任意に変更して運用できます。
ただし、先頭の 5 文字は UNIT ID で決まる機器識別用の領域ですので変更しないでください。6 文字目以降を任意に変更できます。
また、この製品に限定されない Dante 機器共通の仕様として Dante Device Label には下記ルールがあります。
 - 任意の文字(英字(大文字 または小文字)、数字、-(ハイフン))が使用可能です。

- 31 文字まで対応しています。
- PC シリーズで CLOCK の設定を間違えた時、正しい日付／時刻に直す前にスタンバイにすると、誤った RUN TIME(総稼働時間)を記憶します
- PC シリーズで Redundant Backup mode 時に電源を再起動したとき、ALART#42「Input D* Change To 2nd」が発生する場合があります。
- 「ProVisionaire Monitoring Service Settings」画面の[TCP port number for view of ProVisionaire Monitoring Service]と[TCP port number for data collection of ProVisionaire Monitoring Service]の Port 番号は異なる値に設定してください。